



2月号
広報

Settsu City. Osaka
せつつ



特集

学校での防災教育／モデル授業から
育む「生き抜く力」

税の申告は3/15まで
新小学1年生にランドセルをプレゼント
2/5は摂津ふれあいマラソン



今年は
479人が
エントリー



沿道から
温かい声援を
お願いします



第37回



せつ々の
冬の風物詩



子ども～壮年
河川敷を激走

摂津ふれあい マラソン セッピィ カップ

2月5日(日) 午前9時から
淀川河川公園 鳥飼下地区発着

※親子チャレンジラン以外の参加者募集は終了
問合せ 文化スポーツ課 ☎06(6383)5790

当日受付! 親子チャレンジランの部

午前10時50分から

(受付は午前8時半～10時半※先着100組)

幼児～小学生と保護者(2人1組)で1kmを走る「親子チャレンジラン」は、当日参加が可能です。ぜひお子さんにご参加ください。

問合せ 文化スポーツ課へ



摂津市オリジナル

新小学1年生に ランドセルをプレゼント



市は、1月に市内全10小学校への入学を目前にした子どもたちにランドセルを無償で配布しました。

この事業は、保護者の

負担軽減と子どもたちの入学への期待を高めることを目的に始まったもので40年以上続いていきます。子どもと受け取りに来た保護者は「30年前の私と同じランドセルを背負うことは、とてもうれしい。祖父母も昔の私を思い起こしてとても楽しみにしている」と話しました。

市制施行50周年記念誌

『ふるさとを知ろう 摂津市の歴史』 を刊行



郷土の歴史を後世に伝える『摂津市史』の改訂を進めている市は1月、地域の歴史について紹介する冊子『ふるさとを知ろう 摂津市の歴史』を刊行しました。

同冊子は、市制施行50周年を記念して制作した。郷土時代の摂津市域の様子から市の誕生まで、時代の移り変わりを全22項目で紹介。図や写真を多用し、ルビをふるなど分かりやすく伝えていきます。

購入希望者は、市史編さん室(市民図書館内) ☎06(6319)0587までお問合せください。(価格500円)

災害に備えて職員を育成

市職員に 救命講習を実施

市は、市職員を対象とした「普通救命講習会」を、1月に消防庁舎で実施しました。

講習会は、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、全職員が適切な救命措置を取ることができるよう、毎年この時期に行っているもの。参加した職員は、消防職員から



救命措置や応急手当の考え方について教わった後、AEDを使った心肺蘇生法の実技訓練を受けました。

平成30年開所予定

山田川公園に 民間保育所を誘致

千里丘新町で約1千戸のマンション建設が予定されていることを受け、市は、周辺地域の保育環境を充実させるため、民間保育所の誘致を決定しました。

保育所の開所は平成30年7月ごろを予定。山田川公園(千里丘7丁目)の約6割にあたる1千800㎡の土地に、定員約150人の認可保育所または幼保連携型認定こども園を誘致します。



なお、同公園は廃止しますが、残り約4割の土地については、広場や緑地など市民の憩いの場として今まで通り利用できるようにします。

もくじ

4～9……………【特集】育む「生き抜く力」

10～11……………市・府民税の申告 所得税の確定申告

- | | | | |
|------------|------------------------------------|-------------------|---------------|
| 12～31…………… | ■ お知らせ/募集 (12～14) | ■ 相談 (15) | ■ 健康 (16～17) |
| | ■ 公民館・コミセン (18～19) | ■ スポーツ・文化 (19～20) | ■ 図書館 (21) |
| | ■ 児童センター、男女共同参画センター、教育、その他 (22～23) | ■ 福祉 (24) | ■ 産業振興 (25) |
| | ■ 地域/市民活動 (28～29) | ■ ごみ・資源 (30) | ■ 子育て (26～27) |

※表紙の写真は、避難訓練で保育所の幼児を誘導する児童(鳥飼西小学校)

育む『生き抜く力』

学校での防災教育



▲鳥飼東小学校の防災教育モデル授業

平成23年3月に発生した東日本大震災を教訓に、市は災害予防対策や災害時の対応などを定めた地域防災計画を改定しました。同計画で重点を置いたのは「命を守る防災を実践できる人づくり」。災害は、年齢や住む場所に関わらず、全ての人に共通の課題です。

今、小中学校では防災教育を進めています。災害から生き抜く力を養うとともに、地域への愛着や、人を思いやる心を育くんでいます。それは生涯、生かされる力です。人づくりはまちづくりにつながっています。防災教育を受けた子どもたちが大人になり、学んだ力が家庭や地域で継承されていくことで、摂津市を災害に強いまち、心豊かなまちに成長させていきます。

震災に学ぶ 生き抜く教育

市では、小中学校の普段の授業に防災を取り入れようと、その手引き書を作成しています。防災教育の必要性は、東日本大震災が教訓となっています。

摂津市の地域防災計画では、東日本大震災を教訓に、「防災を実践できる人づくり」を、10年20年と長期的に継続して取り組むことを目指しています。

昨年7月からは、小中学校での防災教育カリキュラム作りをスタートさせました。河川が多い摂津市の特性を踏まえ洪水災害を対象とし、学校教育の9年間で、防災に対する姿勢と知恵を育んでいくことを目指しています。

カリキュラムの作成にあたっては、各学校から選ばれた防災教育担当教員15人が、これまでに7回のグループワークを行いました。当初、

「防災教育は避難訓練」「普段の授業だけで時間がない」といった意見が出されていましたが、防災教育の先進校の取り組みを学ぶことにより、次第に教員の意識も変化。「災害から命を守ることだけではなく、どんな児童・生徒になってほしいか」が議論され、指導の内容及方法が検討されました。

昨年11月には、市内2小学校でモデル授業を実施し、授業の進め方や効果などを検証。具体的な学習指導案を示した「摂津市防災教育の手引き」は今年3月末に完成予定で、新年度から普段の授業に防災を組み込んでいきます。

「防災教育を受けた子ども」

子ども

大人になる

親になる

10年経てば大人になる
さらに10年経てば親になる

学校で防災を継続して教えていくことは、「防災を当たり前の備えとした地域づくり」につながっていきます。



「釜石の奇跡」に学ぶ

市防災教育の手引き作成にあたり手本としたのは、平成16年から防災教育に取り組んできた岩手県釜石市。東日本大震災の時、小中学生ほぼ全員が避難できた「釜石の奇跡」は、防災教育が実を結んだ事例として広く知られています。

同市で指導にあたった群馬大学大学院の片田敏孝教授を防災アドバイザーとして迎え、摂津市が目指す防災教育とは何かをまとめました。

住むための作法を知る

自分たちが生活する地域にどのような災害の危険性があるのかを知ることが大切です。釜石市では、津波の特性や逃げ方を小中学生に教えていました。



▲津波から避難する釜石市の小中学生 (平成23年3月11日被災地住民が撮影)

摂津市には淀川や安威川など多くの川が流れています。水の恵みを受けた豊かな土地である一方で、これまで多くの水害に見舞われてきました。自然の恵みと災いの両面から、この地に住む「作法」を教え、地域に対する愛着や誇り、摂津市を大切に育んでいきます。

自分で考える力を育む

釜石市の小中学生が避難できたのは、その場その時の状況に応じて自分で考え行動したからです。大切な人の命を守るために今できることを「我がごと感」を持って考え、実践していく防災教育が大事です。

子どもたちが主体的に考え行動していく大切さを防災を通じて教えていきます。

先進事例の視察 能登町立小木中学校

優れた防災教育の取り組みを表彰する「ぼうさい甲子園」で5年連続受賞している石川県能登町立小木（おぎ）中学校。市の職員と教職員が同中学校を視察しました。

東日本大震災をきっかけに、生徒たちが「小木に津波が来たらどうなるのか」と考えたことから、平成23年度に防災教育が始まりました。「犠牲者を一人も出さない地域づくり」を合い言葉に、学校と地域が一体となった取り組みが進められています。

地区全体の避難訓練を実現

地区では避難訓練をやったことがなく、自主防災組織もありませんでした。自分たちに何かできる

石川県能登町立小木中学校

小木中学校は、九十九湾に面した漁師町の能登町小木地区にある学校です。同校の防災教育は、子ども的人格形成や主体性を育む教育の一環として行われています。

生徒は、避難訓練の参加者を増やそうと、保育園や高齢者と遊びやスポーツを通じた交流を始め、訓練への参加をお願いしました。交流は、顔見知りになることで協力する思いを持ってもらうためです。そして、生徒たちの活動を見ていた大人たちが動き出し、平成24年、地区に自主防災組織が結成されました。今では町の健康クラブや隣の中学校とも防災活動を通じた交流を行っています。

これはないかと考えた生徒たちは、住民に聞き取り調査を開始。「逃げても仕方がない」「年寄りはいいわ」との返事に、津波避難訓練が必要だという意識が高まりました。まず、住民に危険箇所を知らせるハザードマップを作成し、全家庭に配布。避難経路図も作成しました。また、生徒会主催で住民と「津波を考える会」を開催するなどのかいがあって、避難訓練が実現。300人の住民が参加しました。

視察時に見た防災の工夫



①夜間に避難経路を灯す
避難経路沿いに設置されたペットボトル。ペットボトルに太陽光発電装置をつけ、夜間に経路を灯します。旅行者や外国人も行動できるよう、英語標記の避難誘導看板も作成しています。



②体操と防災のコラボ
高齢者に、健康づくりをしながら防災の意識を高めてもらうと、生徒と大学生とで作った防災体操。生徒は、小学校に向いて体操を教えるなどの交流も行っています。

視察を終えて

生徒たちが災害から地域を守るために始めた活動は、住民の意識や地域を変えるとともに、生徒たちを変えたことがわかりました。住民から感謝や応援の言葉をかけてもらうことで生徒の自己肯定感が高められたこと、住民の思いを聞く中でコミュニケーション能力が高まり、さまざまな人たちとの交流が深まったことなどです。

その結果、いじめがほとんどなくなったり、学力の向上にもつながったりと、防災教育は生徒たちに大きな影響を与えるものだと実感しました。

また、防災教育を進めるにあたっては、教職員が積極的に地域に出たり、常に注意深く見守って児童・生徒たちの声を聞き、やる気を引き出すことが大切だと感じました。

心の成長を育む 市の防災教育

新年度から、小中学校の授業で防災を教えていきます。どのような授業を行うのか、その方法や考え方を紹介します。

教科と防災を組み合わせる

学校での防災教育の狙いは、繰り返し学習することで、防災を当たり前のものとして児童・生徒に定着させることです。

そこで、普段の教科に、災害や防災を関連づけた授業を行います。例えば、国語の授業で読書の時間

に「洪水に関する図書を読む」、数学の授業で「1時間に降る降水量の計算をする」といった方法です。学齢に合わせて教えるので児童・生徒が理解しやすく、特に意識せず災害や防災のことを学ぶことができます。また、道徳や総合的な学習の時間に、「避難する場所や方法」「非

答えを自分で見つける

常持ち出し袋に何を入れるのか」「なご防災に特化した授業も行います。

どの授業でも力を入れるのは、自分で考えて、判断させること。例えば、洪水災害を事例に「どこへ逃げるか」といった問題を出し、意見を出させたり、話し合う時間を設けたりします。知識として防災を学んでも災害時の行動に100点の解答はありません。災害時、命を守る行動を自分で探し、答えを導く力を授業で育んでいきます。自分で物事を判断する力は、災害に限らず必要であ

心やつながりを育てる

り、授業での経験を将来にわたって生かしてほしいと考えています。

防災教育を通して、人の気持ちを考え、思いやる心を育てます。児童・生徒が学校で学んだことを家庭で話し、家族の命を考えることは「家族とのつながり」を深めるきっかけになります。また、地域の一員として、災害の危険にさらされるうな人のことを考えたり、地域の危険箇所を知ったりすることで「地域とのつながり」を深めることが期待できます。

防災教育の進め方

● 普段の教科に防災を関連づける

	読書の時間	+	洪水に関する図書を読む
	比例・反比例の問題	+	1時間に降る降水量の計算
	天気の変化を学習	+	警報や注意報を学ぶ
	校区探検	+	避難経路や危険箇所の確認
	デザインや工芸	+	危険箇所マーク・標識づくり

● 道徳や総合的な学習の時間に行う

	<ul style="list-style-type: none"> 避難する場所や方法 非常持ち出し袋に何を入れるのか 避難する、しないの判断など
--	---

幼稚園・保育所では

● 防災カードゲーム



市は、園児たちに防災を学んでもらおうと、昨年9月に、遊びながら防災を学べるカードゲームを、公・私立全ての幼稚園・保育所などに配布しました。カード表面には災害の絵が、裏面には災害に備えてポーズを取る動物の絵が描かれています。先生が「地震が来た」の絵を見せた後、園児は「頭を守るポーズ」を取る、というように、自然と防災への備えが学べるように工夫されています。

学校で防災教育を進めていくにあたって、授業の進め方や効果、児童の反応などを検証するため、総合的な学習の時間に、モデル授業を行いました。

摂津小学校 5年2組

授業のテーマは地震で「もし学校が避難所になった時、自分たちにできること」。児童からは活発な意見が出されました。

先生

学校が避難所になった時、どんなことが困るかな？

児童

- ・水や食べ物がないと思う
- ・ケガをしたときに薬がない
- ・お風呂がない
- ・暑いとき、寒いとき大変
- ・丸見えになる



先生

避難所で生活している人はどんな気持ちだろう？

児童

- ・足、腰が痛いから重いものが持てない
- ・いつになったら家に帰れるのかな
- ・早く友達に会いたい



先生の声

摂津小学校5年2組担任
柴田大貴 先生



防災が思いやりの心を育む

11月24日、防災教育のモデル授業を実施しました。テーマは「もし学校が避難所になった時、自分たちにできること」。大地震が発生した時を想定し、児童たちに地震で火災が発生している状況や避難所の映像を見せてイメージしてもらい、意見を発表してもらいました。

授業の狙いは、災害の恐怖や知識を教えることではなく、避難した人たちのことを思い、相手の立場に立って考えることで、思いやりの心を育むことです。

「避難所生活をするようになったら、どのようなことが困るか」の質問に、「食べ物がない」や「寒い」

など活発に意見が出される中、一人の児童が「丸見えになる」という回答をしました。これは想定していない答えでした。プライベートという難しい言葉を、自分自身の言葉で表現した答えだと感じました。

「避難した人たちに自分ができること」について、授業の後、児童にレポートを提出してもらいました。小さい子やお年寄りに対して、お菓子や毛布を配ってあげたいという意見がたくさんありました。誰かに言われたからするのではなく、相手を思いやる心を学ぶ中で、自分の考えを前に出すことは、いい勉強になると思います。

さらに、児童には防災について学校で学んだことを、家庭で話題にしてほしいです。例えば、災害が起こった時、家族みんなが別々の場所において携帯電話が使えない場合はどこに避難するのか、非常持ち出し袋には何を入れておくのかなどを話し合うことは、家族とのつながりを深めることだと思います。また、避難経路を考えることは、自分が住んでいる地域を知ることにもなります。

児童には、防災を通して家族のことを思い、地域のことを好きになってほしいと願っています。

先生の声

鳥飼東小学校4年1組担任
三好達也 先生



心のアンテナを広げてほしい

11月28日に実施した防災教育のモデル授業のテーマは「洪水が起きたら」。台風が接近して学校が休みになった時などさまざまな状況に対して、避難するかしないかを児童に考えてもらうための授業です。

児童は、黒板に書かれた「避難する」「避難しない」の2つの枠のどちらかにカードを貼り、自分の考えを示します。その後、なぜそう考えたのかをペアで意見交換します。授業のポイントには、黒板にカードを貼ることで、自分の考えをみんなに見える形で示すこと。これは自分の考えに責任を持つことにつながります。ペアで話し合うことは、考

えを相手に伝えるための学習になります。それは、一対一で話し合うことで、グループでは得られにくい参加意識や意欲を養えるからです。

一人の児童の答えは印象的でした。「家の1階の床の上まで水が来た」という状況に対して、児童は「家はマンションの6階だから、避難しない」と答えたのです。一般的な授業では、問題に対して答えがあります。防災においても「避難勧告が出された場合、避難する」のが正解だと考えがちです。しかし、状況によっては児童の答えが、その時、命を守る最善の方法かも知れません。防災を学ぶ意義はそこにあると思います。答えのない問題に対し、いかに自分で考えるかが大切です。さらに感心したのは、その児童の意見に対し、他の児童が、そういう考え方もあるのかと理解を示したことです。

防災知識だけの教育では意味がありません。防災の学習を通じて、相手を思いやる心、対話する力、自分の考えを持つこと、そして人とつながることなど、児童が社会に出て役に立つことを学ぶことが大切です。児童には、防災を通じて、いろいろなことに心のアンテナを広げてほしいと思います。

鳥飼東小学校 4年1組

授業のテーマは「洪水が起きたら」。状況に応じて避難するかどうかを児童たちは真剣に考えました。

先生

- こんな時、避難するか、しないか考えてみよう！
- ①台風が接近して学校が休みになった
 - ②隣の家の人が避難所に避難した
 - ③家の1階の床の上まで水が来た

児童

①台風で学校が休み

・大丈夫だと思うから、避難しない方にカードを貼る！

②隣の家の人が避難

・僕の隣の家の人は、情報をたくさん知っているから避難する
・僕はしない。自分の判断が大事だから

③家の1階まで水が来た

・避難するけど、危険かも
・僕の家はマンションの6階だから、避難しない



市・府民税の申告 所得税の確定申告

申告期間は 3月15日(水)まで

税の申告を次のとおり受け付けます。会場・日時などを確認のうえ、期間内に申告してください。

申告期間前半は窓口が混雑しますので、あらかじめご了承ください。

■申告の受付会場・期間

区分	会場	期間(土・日曜日・祝日を除く)
市・府民税の申告	市役所1階ロビー	2月16日(木)～3月15日(水) 午前9時～12時・午後1時～5時
所得税の確定申告	吹田さんくすホール(吹田さんくす1番館4階)	2月16日(木)～3月15日(水) 午前9時～午後5時 (相談の受付は午後4時まで) ※2月19日(日)・26日(日)は実施。
	コミュニティプラザ3階 コンベンションホール	2月7日(火)・8日(水) 午前9時半～午後4時(相談の受付は午前9時～午後3時) ※相続税・贈与税・譲渡所得税などの相談は行っていません

ふるさと納税をした人へ

寄附先自治体にふるさと納税ワンストップ特例申請書を提出した人で、給与所得以外に所得がある場合や寄附先の自治体数が5団体を超えた場合などは、ワンストップ特例申請書は無効となり、確定申告または市・府民税申告が必要となります。

確定申告などをする場合は寄附金に関する申告も忘れないようご注意ください。

問合せ 市民税課市民税係へ

マイナンバー制度の導入に伴い、①②いずれかの本人確認書類が必要になりました

①マイナンバーカード(個人番号カード)

※同カードだけで本人確認が可能です。



②番号確認書類(下記のいずれか) + 身元確認書類(下記のいずれか)

《マイナンバーを確認できる書類》

- ・通知カード
- ・住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載のあるものに限る)



《マイナンバーの持ち主であることを確認できる書類》

- ・運転免許証
- ・パスポート
- ・在留カード
- ・公的医療保険の被保険者証
- ・身体障害者手帳

●市・府民税の申告

市・府民税の申告の受け付けを右ページ表のとおり行います(郵送も可能です)。

郵送先・問合せ 〒566-8555
(住所不要) 摂津市役所・市民税課市民税係

■申告が必要な人

▼平成29年1月1日現在、市内に居住し、次のいずれかに該当する人

- ・平成28年中(28年1月1日～12月31日)に営業、農業、不動産、配当などの所得があった人
- ・給与所得者(パート・アルバイトを含む)で勤務先から市へ給与支払報告書(源泉徴収票)の提出がない人
- ・主たる給与所得以外の所得が20万円以下の人

・平成28年中に会社を退職した人

▼平成29年1月1日現在、市内に居住していないが、市内に事務所・店舗などを持っている人

※国民健康保険料・介護保険料などの算定資料および諸証明の資料になりますので、前年中に所得がなかった人も申告が必要です。

■申告が必要でない人

▼平成28年分の所得税の確定申告を

する人

▼給与所得のみで、勤務先から市へ給与支払報告書(源泉徴収票)が提出されている人

▼公的年金収入のみで、各種所得控除を受けない人

※年末調整未済の源泉徴収票を持っている場合や2力所以上から給与の支払いを受けている場合、営業や不動産の収入がある場合は、市・府民税の申告ではなく、所得税の確定申告が必要になることがあります。

■申告に必要なもの

▼平成28年中の所得を証明する書類(源泉徴収票など)

▼各種所得控除を受ける人は、平成28年中に支払った社会保険料、生命保険料、地震保険料、医療費、寄附金、小規模企業共済などの証明書(領収書)、身体・精神障害者手帳、療育手帳などの控除に係る事項を証明するもの

▼印鑑

▼右ページの本人確認書類
※代理人による場合は、代理人自身の身分確認書類・委任状に加えて、申請者本人の番号確認書類の写しが必要

※学生は在学証明書または学生証

▼被扶養者・専従者の番号確認書類の写し

●所得税の確定申告

所得税の確定申告の相談・申告書などの受付を右ページ表のとおり行います(郵送も可能です)。

※申告手続きなどには、右ページの本人確認書類の提示または写しの添付が必要となりました。

郵送先・問合せ 〒564-8515
(住所不要) 吹田税務署吹田税務署
06(6330)3911へ

■申告書作成・送信は 国税庁HPから

国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp)の「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額などを入力すると、税額などが自動計算され、申告書が簡単に作成できます。

障害者控除対象者 認定書の発行

身体障害者手帳や療育手帳などの交付を受けていない場合でも、要介護(要支援)認定を受けている65歳以上で手帳の交付と同程度の障害がある人には、「障害者控除対象者認定書」を発行します。

同認定書は、市・府民税や所得税において障害者控除の適用を受けるために必要となります。希望者は印鑑を持参して、市役所1階・高齢介護課で手続きをしてください。

※認定書の発行には1週間程度かかります。

問合せ 高齢介護課認定給付係へ

■年金所得者は申告不要

国民年金や厚生年金、企業年金などの合計収入額が400万円以下の場合、確定申告が不要です。ただし、▽年金所得以外の所得が20万円を超える場合▽源泉徴収税額の還付を受ける場合▽外国で支払われる年金がある場合は、確定申告を行う必要があります。

■消費税届出書提出はお早めに

新たに消費税の課税事業者となる事業者(前々年分の課税売上高が1千万円超の事業者)は、「消費税課税事業者届出書」の提出が必要です。

※申込みは原則1日から受付開始
※特に記載のない場合、対象は市内在住・在勤・在学者、申込み不要

摂津市役所
☎06 (6383) 1111 (大代表)
☎072 (638) 0007 (代表)

お知らせ／募集
相談健康公民館・スポーツ文化図書館施設催し／教育ほか福祉産業振興子育て地域／市民活動ごみ・資源

お知らせ

保険料の納付済額通知書を送付

平成28年中に国民健康保険・後期高齢者医療保険料を納付した世帯に、年間の納付額を記載した納付済額通知書を1月下旬に送付しています。

紛失などにより、再発行の必要がある人は市役所1階・国保年金課へお問合せください。

野良猫の避妊・去勢手術助成申請は2月末まで

所有者不明猫(野良猫)

住宅・建築物耐震改修促進計画見直し案への意見募集

旧耐震基準で建てられた住宅・建築物の耐震化促進を図るために策定された計画の見直し案について、皆さんからの意見を募集します。

閲覧期間 2月7日(火)～20日(月)
閲覧場所 市役所1階・情報コーナー、建築課、各公民館、図書館

意見の提出方法 2月20日(月)までに、閲覧場所で配布の用紙を書いて、市役所5階・建築課へ持参またはFAX、郵送(必着)

※市ホームページからも閲覧・提出ができます。

問合せ 同課へ

ボランティアをはじめて相談会の開催

これからボランティアを

の避妊・去勢手術費用の一部助成(上限5千円)の申請は2月28日(火)までです。受付および申請予定の人は、早急にしてください。
※受付済みの人も同日までの申請が必要です。
問合せ 環境政策課へ

市税土曜電話納付相談

2月25日(土)午前9時～12時、電話納付相談を受け付けます。専用☎06(6383)6133

国民健康保険運営協議会委員を募集

国民健康保険料の賦課方法や給付の内容などを審議する同協議会の委員を募集します。

募集人数 男女各1人
応募資格 次の①～③の全てに該当する20歳以上の同保険被保険者で、年4回程度の会議(平日昼間)に出席できる人

①任期中に後期高齢者医療被保険者とならない人②保険料を滞納していない人③本市の他の委員をしていない人

任期 4月1日から2年間

募集

国民健康保険運営協議会委員を募集

申請は2月28日まで 臨時福祉給付金 障害・遺族基礎年金受給者向け給付金

対象の人で、まだ申請をしていない人は、早急に申請をしてください。
申請期限を過ぎた場合は、給付金を受け取ることができません。

申請方法 摂津市給付金コールセンター☎06(6155)9165へ

問合せ 政策推進課同給付金担当へ



示などの利用提案を募集します。
申込み 3月10日(金)までに、同センターで配布の申込用紙を書いて、同センターへ持参または郵送(必着)
問合せ 同センター☎06(6340)8155へ

チャレンジャークラブ参加者募集
チャレンジャークラブは、グループ活動を通じて子どもたちの自主性やリーダーシップを養成する講習

申込み 2月14日(火)までに、市役所1階・国保年金課で配布(市ホームページからも取得可)の申込書を書いて、同課へ持参または郵送(当日消印有効・多数のとき抽選)
別府コミュニティセンター・エントランス利用提案を募集
地域の誰もが集い、にぎわいのある施設を目指し、別府コミュニティセンターの1階エントランス部分で展開していくイベントや展

会です。スキー教室、自然体験教室などを行うスノーキャンプの参加者を募集します。
とき 3月3日(金)午後5時半～5日(日)午後5時半(2泊3日)
行き先 ハチ高原スキー場(パークホテル白樺館・兵庫県養父市)
対象 小学4～6年生
定員 40人
参加費 1万円(スキー場リフト代、レンタル代は別途必要)
※プレキャンプ 2月19日(日)午前10時～12時に三宅柳

田小学校多目的ホールで申込み 2月6日(月)までに、生涯学習課または各小学校で配布(市ホームページからも取得可)の申込用紙を書いて、同課へ持参またはFAX、郵送(必着・多数のとき抽選)
夜間中学校で勉強しませんか
北摂で唯一の夜間学級である豊中市立第四中学校は、4月入学予定の生徒を募集しています。府内に在住の15歳以上の人(4月1日時点)で、義務教育を終

えていない人、実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した人(外国人含む)が対象。授業料は無料。
問合せ 同校(豊中市服部本町4丁目5-7)☎06(6863)6744へ
ボランティア募集(ボランティアセンター)
使用済み切手整理
2月16日(日)午前10時～午後3時(参加時間自由)
◎ぞうきん縫ってボランティア
2月27日(月)午前10時～午

後3時(参加時間自由)
ところ・問合せ ボランティアセンター(地域福祉活動支援センター内)☎06(6318)1128へ
◎市へ
◆藤田進さん(正雀本町2丁目)が12月9日、現金100万円を。
◆北大阪農業協同組合(谷川清二代表理事組合長)が12月13日、教育関係図書

友生命労働組合茨木支部が12月19日、タオル710枚を。
◆NPO法人明るい社会づくり運動北摂地区協議会が12月20日、現金4万7千86円を。
◆川崎敏康さん(高槻市)が12月26日、現金1万3千131円を。
◎歳末たすけあい募金
(株)ダイマツが12月5日、現金1万円を。
◆ガールスカウト大阪府第119団が12月5日、現金1万2千332円を。
◆手芸ボランティア「さくらんぼ」が12月7日、現金5万円を。
◆ポークスカウト摂津第1団が12月12日、現金7万4千743円を。

還付金詐欺にご注意



市役所職員を名乗り「医療費の払い戻しがあります」などと言って金銭を振り込ませる還付金詐欺が多発しています。

★被害にあわないために

①知らない電話に出ない
詐欺の多くは犯人からの電話。第一声を留守番電話など自動音声にするだけでも大きな効果があります。

また、不審な電話が続くようであれば電話番号を変更することも有効です。

②落ち着いて誰かに相談を

金銭が絡むような内容は一旦通話を切断し、一人で判断せず、身近な誰かに相談しましょう。
(担当:消費生活相談ルーム(産業振興課内)☎06(6383)2666)

◆住友生命茨木事業部・住金10万円を。
◆株式会社「さくらんぼ」が12月7日、現金5万円を。
◆株式会社「さくらんぼ」が12月7日、現金5万円を。
◆株式会社「さくらんぼ」が12月7日、現金5万円を。

12月の火災・救急件数
★火災 1件 (年間累計 18件)
★救急 400件 (年間累計 4,655件)
救急車を呼ぶか迷ったら、「救急安心センターおおさか」#7119または06(6582)7119(24時間・365日対応)

今月の各種相談



相談名	相談内容	日時	場所・問合せ
市民法律	土地、建物、金銭貸借、相続、交通事故などの法律問題	毎週月・㊟午後1時15分～4時15分(各日先着7人)	自治振興課(市役所2階) ☎ 06 (6383) 1357
行政	国、府、市などの業務に対する要望など	1日㊟午後1時～3時	※受付は実施日当日の午前9時から相談終了時間の30分前(市民法律相談は午後2時)まで。電話可。
登記	登記・測量の問題など	3日㊟午後3時～5時	※外国人市民相談は窓口受付のみ。
外国人市民相談	外国人が抱えている生活上の諸問題	▷ポルトガル語=予約制 ▷中国語=14日㊟午後2時～4時	※各相談1回30分まで。 ※要望・苦情などの市民相談窓口は自治振興課です。
CONSULTA PARA ESTRANGEIROS ATENDIMENTO EM QUALQUER DIA C/ HORA MARCADA POR TELEFONE 06 (6383) 1357 外国人在日本指導諮詢 第2周星期二 14時～16時			
就労・労働	就労全般=㊟、労働全般=㊟の相談	毎週㊟㊟午後1時～4時(21日㊟はコミュニティプラザに出張)	産業振興課(市役所5階) ☎ 06 (6383) 1362
消費生活	消費者の利益・安全に関する苦情・要望など	毎週月～㊟ 午前9時～午後5時	産業振興課、消費生活相談ルーム(市役所5階)
多重債務法律	司法書士=㊟、弁護士=㊟による債務(借金)の問題解決	▶2日㊟午後2時～5時 ▶17日㊟午後1時～4時(要事前予約)	☎ 06 (6383) 2666
心配ごと	家族関係、生計、病気などの悩みごと	7日㊟・14日㊟・21日㊟・28日㊟ 午後1時～3時	社会福祉協議会(地域福祉活動支援センター内) ☎ 06 (4860) 6460
人権擁護	人権擁護委員による相談	10日㊟ 午後2時～3時半	自治振興課(市役所2階) 問合せは人権女性政策課へ
人権なんでも	暮らしの中で起こる人権問題	毎週月～㊟ 午前10時～午後4時	市人権協会(人権女性政策課・市役所4階) ☎ 06 (6383) 1011
男性電話	生き方・働き方、人間関係の悩み	22日㊟午後1時～4時	人権女性政策課 ☎ 06 (6155) 9167
女性総合(DV含む)	家庭や職場、パートナーからの暴力などの悩み相談	▶毎週月・㊟・㊟・㊟午前10時～午後5時▶第3・4日㊟午後1時～8時※11日㊟は休み	男女共同参画センターウィズセつつ・相談室
女性法律(要予約)	女性弁護士による離婚、相続などの法律相談	▶14日㊟午後2時～4時40分 ▶28日㊟午後5時～7時40分	女性総合 ☎ 06 (4860) 7116 法律・面接予約 ☎ 06 (4860) 7114
女性面接(要予約)	女性カウンセラーによる心の悩みのカウンセリング	▶7日㊟午後1時～4時50分 ▶9日㊟・23日㊟ 午前10時～12時50分 ▶21日㊟午後3時～7時50分	※女性法律・面接相談は、一時保育あり(乳幼児・5日前までに要予約)

市役所 臨時職員・非常勤職員募集

職種	①職務内容②任用期間③勤務時間④賃金⑤資格(必要な場合)⑥申込み
保健師 (1人:非常勤職員)	①妊娠・出産・育児についての相談支援、保健事業に関する業務②4月1日から1年間③午前9時～午後5時(週4日勤務)④月額242,000円⑤保健師資格を有する人⑥2月24日(金)までに、写真つき履歴書を市役所1階・保健福祉課へ持参
介護認定調査員 (1人:非常勤職員)	①市役所で要介護認定調査②4月1日から1年間(勤務成績により更新可)③午前9時～午後5時(週4日勤務)④月額240,000円⑤介護支援専門員資格を有し、都道府県が実施する認定調査員研修(新規研修)を修了した人⑥2月24日(金)までに、写真付き履歴書、介護支援専門員証の写し、認定調査員研修修了証の写しを高齢介護課へ持参または郵送(必着)。*郵送の場合は、封筒の表に「非常勤職員申込」と明記。【試験日=3月1日(水)】
レセプト点検嘱託員 (1人:非常勤職員)	①市役所で国民健康保険などの診療報酬明細書(レセプト)点検、保険給付業務等②4月1日から1年間(勤務成績により更新可)③午前9時～午後5時(週4日勤務)④月額178,800円⑤業務経験5年以上(過去10年以内)⑥2月15日(水)までに履歴書およびレセプト点検実務経験経歴書(様式自由)を国保年金課へ持参または郵送(必着)【試験日=2月22日(水)】
生涯学習事務嘱託員 (1人:非常勤職員)	①図書館の管理運営事務や社会教育・生涯学習に関する事務②4月1日から1年間(勤務成績により更新可)③月～金曜日午前9時～午後5時(週4日勤務)④月額181,900円⑤司書資格を取得している人で、公立図書館で1年以上の実務経験がある人⑥2月15日(水)までに、生涯学習課、図書館、各公民館、コミュニティプラザ、別府コミュニティセンターで配布(市ホームページからも取得可)の申込書に資格証の写しを添付して、同課へ持参または郵送【試験日(面接)=2月22日(水)】
保育士 (7人:臨時職員)	①市立各保育所で保育業務②4月1日から最長1年間③月～金曜日午前9時～午後5時半、土曜日(月1回程度)午前9時～12時15分④月額9,500円⑤保育士資格を有する人(3月末までに取得見込みの人も可)⑥写真付き履歴書と資格証の写しを市役所6階・こども教育課へ持参または郵送
幼稚園教諭 (若干名:臨時職員)	①市立各幼稚園で業務②4月1日から最長1年間③午前8時半～午後4時半(平日勤務)④月額8,500円⑤幼稚園教諭免許を持つ人か3月末までに取得見込みの人⑥写真付き履歴書および免許証の写しを市役所6階・こども教育課へ持参または郵送
廃棄物処理業務作業員(A=7人、B=1人:臨時職員)	①A:ごみ収集業務B:ごみ焼却場運転補助業務②4月1日から9月30日(勤務成績により更新可)③月～金曜日午前8時45分～午後5時④月額8,800円⑥環境業務課(環境センター内)☎ 072 (634) 0210に事前連絡の上、写真付き履歴書を持参
環境センター計量事務職員 (1人:臨時職員)	①廃棄物の計量事務作業、軽作業②4月1日～9月30日(勤務成績により更新可)③午前8時45分～午後4時(週5日勤務)④時給905円⑤事務作業経験があり、簡単なパソコン入力ができる人⑥環境センター☎ 072 (634) 0211に事前連絡の上、履歴書を持参
ストックヤード職員 (1人:臨時職員)	①市ストックヤード(鳥飼八町2-8-1)で資源物の選別作業②4月1日～9月30日③午前8時45分～午後4時(月～金曜日・月20日程度)④月額7,600円⑤60歳以上で1トン以上フォークリフトおよびショベルローダーの資格を有する人⑥2月28日(水)までに市ストックヤード☎ 072 (650) 6602に事前連絡の上、写真付き履歴書を持参

※郵送での申込みは 〒566-8555(住所不要)担当課まで。

■摂津市社会福祉施設の職員を募集

(若干名:生活支援員、保育士、臨床心理士)

職務内容 市立みきの路(障害者支援施設)や市立児童発達支援センターなど、市の社会福祉施設での業務

受験資格 昭和47年4月2日以降に生まれた人で、該当する職種の資格を有する人(取得見込みの人も可)

採用予定日 3月1日以降

試験日 2月22日(水)午前10時から面接(事前課題あり)

問合せ 摂津市和会事務局 ☎ 072 (632) 2203 へ

臨時保育士の登録を募集

市では、保育士を任用する必要があるときに、登録していた人の中から条件に合う人を選考し任用しています。*短期勤務の登録も可

応募方法 写真付き履歴書および保育士証の写しを市役所6階・こども教育課へ持参または郵送

問合せ こども教育課へ

健康

◆うきうきせつつウォーキング
味舌天満宮、流れの馬場跡、三宅城跡などを巡る約6.2kmのコース※約5.5kmのショートコースもあり
2月6日(月)午前9時から、集合・解散場所は鶴野第1公園(モノレール摂津

駅前) / ※当日、メモ用紙に、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて持参 / ※健幸マイレージポイント対象 / 問合せは保健福祉課へ
◆脳卒中にならないために
〜寝たきりにならないために〜(市民健康教室)
2月22日(水)午後2時〜3時半に、地域福祉活動支援センターで / 講師は、国立循環器病研究センター脳卒

中集中治療科・山上宏氏 / ※健幸マイレージポイント対象 / 問合せは保健福祉課へ
◆胃がん大腸がんバス検診
3月25日(土)午前9時〜11時半に、保健センターで / 対象は40歳以上 / 費用は、胃がん11900円、大腸がん15000円 / 要申込み(同センターへ・可・先着)

保健センターのがん検診 (集団検診)

申込み 電話または同センターホームページから

検診・検査	費用	対象	実施日
肺がん(胸部CT)	2,000円※	50歳以上で、一日の喫煙本数×年数が600以上の人など	3月21日(火) 午前9時20分〜11時
大腸がん	500円	40歳以上(骨密度のみ16歳以上)	3月21日(火) 午前9時〜11時
肺がん	無料※	40歳以上(骨密度のみ16歳以上)	3月21日(火) 午前9時〜11時
骨密度	500円		
胃がん	900円		
乳がん	700円	40歳以上で偶数月生まれの人	3月2日(水)、24日(金)、29日(火) 午前9時半〜11時半・午後1時〜2時半※2日(水)は午前のみ
子宮頸がん	600円	20歳以上	受付終了(3月分)

※喀たん検査を受ける場合、別途700円要。

大阪がん循環器病センターのがん検診 (個別検診)

同センターでは、希望日を予約して受診することができます(事前に保健福祉課へお電話ください)。

種類・費用・対象 保健センターのがん検診(上表)と同じ※肺がん検診は胸部直接撮影のみ

場所 大阪市城東区森之宮 1-6-107

(JR・地下鉄森ノ宮駅から徒歩2分)



茨木保健所の検査・相談

申込み 同保健所(茨木市大住町8-11)へ

検査・相談	実施日など
B型・C型肝炎ウイルス検査(肝炎検査を受けたことがない20歳以上40歳未満の府民は無料)	予約制(検査日時はお問合わせを)
エイズ/HIV抗体検査(即日検査、無料・匿名で受検可)	木曜日(第3・第5を除く) 午後1時〜2時
風しん抗体検査	予約制(検査日時・対象などはお問合わせを)
こころの健康相談(うつ病・統合失調症・認知症・アルコール依存症などの精神的な病気、ひきこもり相談)	予約制
医療機関に関する相談(安心して医療が受けられるようサポート)	月〜金曜日 午前9時15分〜12時15分・午後1時〜4時

※いずれも土・日・祝日は実施しません。

保健センターの特定健診 (誕生月健診)

実施日 ▽基本プラン=3月3日(金)・6日(月)、いずれも午後のみ▽セットプラン=3月1日(水)〜10日(金)(土(日)除く)、いずれも午前のみ

対象 ▽16〜39歳(基本プランのみ受診可) ▽40〜74歳で、特定健診受診券を持つ人(加入の医療保険によって受診できない場合あり) ▽40歳以上で、ご加入の医療保険の異動があった人や生活保護受給者など▽後期高齢者医療の被保険者

種類	内容(対象)	費用
基本プラン	健康診査=内科診察、血液・尿検査、身体・腹囲・血圧測定、※医師の指示により、心電図・眼底検査	無料※加入の医療保険によっては一部自己負担あり
	肺がん検診=胸部直接撮影、必要な人には喀たん検査(50歳以上)	無料、喀たん検査は700円
	大腸がん検診(40歳以上)	500円
	胃がん検診(40歳以上)	900円
オプション(申込で受診可)	骨密度測定	500円
	前立腺がん検診(50歳以上の男性)	2,000円
	大腸がん検診(40歳以上)※セットプランには含まれているのでオプション申込み不要	500円

申込み 2月9日(水)までに、封書またははがき(一人1枚)に、①希望プラン(セットまたは基本)、オプション申込内容②希望健診日(第1・第2希望)③氏名(ふりがな)④生年月日⑤住所⑥電話番号⑦40歳以上は加入医療保険者名・受診券整理番号を書いて、〒566-0021 南千里丘5-30 保健センター特定健診申込み係へ(必着・抽選)

※同センターホームページからも申込み可。

応急診療

◎市立休日小児急病診療所

問合せ ☎072 (633) 1171

場所 香露園32-19

診療科目 小児科(中学生以下)

診療時間 日曜・祝日および年末年始=午前10時〜11時半、午後1時半〜4時半



市立休日小児急病診療所

◎高槻島本夜間休日応急診療所

問合せ ☎072 (683) 9999

場所 高槻市南芥川町11-1

診療科目 内科、小児科、外科

診療時間 ▽日曜・祝日および12/30〜1/3=午前10時〜12時、午後2時〜5時、午後7時〜翌朝7時▽平日=午後9時〜翌朝7時▽土曜日は午後3時〜翌朝7時※歯科は、日曜・祝日および年末年始の午前10時〜12時、午後2時〜5時

※受付は診療時間終了30分前まで

「減塩」と「適度な運動」で 高血圧の予防と改善を

高血圧とは、心臓から血液を送り出す強さ(血圧)が基準値を超え、心臓や血管に負担を与える病気です。自覚症状がなく、放置すると、動脈硬化を引き起こし、脳や心臓などのさまざまな病気の原因となります。

予防と改善のポイントは「減塩」と「適度な運動」。生活習慣を見直し、健康寿命を延ばしましょう。

問合せ 保健福祉課へ



減塩は薄味に慣れるところから始めましょう

いきなり塩分を減らさず、薄味に慣れていくことが大切です。

ウォーキングなど有酸素運動が効果的です

目安は1日につき20分〜30分以上。普段から歩く習慣を。

お知らせ / 募集

相談

健康

公民館

スポーツ

文化

図書館

施設

教育

福祉

産業

子育て

地域

活動

ごみ

資源

お知らせ / 募集

相談

健康

公民館

スポーツ

文化

図書館

施設

教育

福祉

産業

子育て

地域

活動

ごみ

資源

安威川公民館 ☎06 (6383) 6690 新鳥飼公民館 ☎072 (654) 6954
 千里丘公民館 ☎06 (6387) 5789 鳥飼東公民館 ☎072 (653) 5735
 味生公民館 ☎06 (6340) 9700 別府コミュニティセンター☎06 (6340) 8155

※申込みは原則1日から受付開始
 ※特に記載のない場合、対象は市内
 在住・在勤・在学者、申込み不要

(←次ページへ)

お知らせ／募集
 相談
 健康
 公民館・コミセン
 スポーツ・文化
 図書館
 施設催し／教育ほか
 福祉
 産業振興
 子育て
 地域／市民活動
 ごみ・資源

【安威川公民館】

◆旬のヘルシークッキング
 じぶ煮豚、黒豆ゼリーの茶巾よせ、春菊のみぞれ汁、白菜の香りおえなど
 2月15日(水)午前10時～午後1時／定員12人／材料費5500円／要申込み(☎可・先着)

◆おひな様のフラワールンジメント講座
 2月23日(木)午後1時半～3時／定員15人／材料費1千300円／要申込み(☎可・先着)

ひな祭りを楽しむ！



◆撰津オリビア名画劇場「エイミーAmy」(オーストラリア映画・1997年)
 2月25日(土)午後1時半～4時
 ◆子ども権映画会「ナイトミュージアム3エジプト」

トワンの秘密」
 3月5日(日)午後1時半～3時／対象は小学生までの子どもと保護者

【千里丘公民館】

バレンタインの季節にぜひ！



◆お血で味わう物語「バレエ」
 2月14日(火)午前10時～午後1時／定員12人／材料費800円／要申込み(☎可・先着)
 ◆ヘルシーパン作り 全粒粉入のイングリッシュマフィンとスープを作る
 2月21日(火)午前10時～午後1時／定員12人／材料費500円／要申込み(☎可・先着)

◆えほんのひろば 絵本の読み聞かせと、ひなまつり

【別府コミュニティセンター】

◆ぬり絵で描くポストカード お雛様など春を感じるぬり絵を楽しむ
 2月17日・24日・3月3日の金曜日午前10時半～12時(計3回)／定員15人／材料費300円／要申込み(☎可・先着)

公民館利用者の声

館長さんに、習字を教えてくださいと声をかけていただいたことが利用のきっかけです。
 週2回の習字教室では、「上手になったね」の声かけに、笑顔になる生徒の様子を見ることが最高の喜びです。講師以外にも、生徒としてカラオケと大正琴を学んでいます。公民館の魅力は友達との出会いと広がりです。



宮部 信子さん



堺 信子さん

体を動かすことが昔から好きで、健康づくりもかね、体操の講座を受講するのが利用のきっかけです。
 今では、健康体操の講師もしており、高齢者と楽しいひとときを過ごしています。生徒から「楽しかった」と言われることが一番の喜びです。

●スポーツ

◆気軽にレクリエーションスポーツを楽しみませんか
 マフオーダンスⅡ2月9日(木)午前9時半～11時に、新鳥飼公民館でワインディアカⅡ25日(土)午後7時半～9時に、鳥飼体育館で対象は中学生以上(フオーダンスは小学生も参加可)／体育館シューズ持参／問合せは文化スポーツ課へ

ニュースポーツのスティックリングに挑戦！



◆市民ニュースポーツのつどいスティックリング・ミニテニス体験会
 2月12日(日)午前9時から、正雀体育館で主催は

●文化

◆ふるさと撰津講座 ふるさと撰津案内人養成講座受講生による発表
 2月8日(水)午後2時～4時に、コミュニティプラザ・会議室で定員30人／問合せは生涯学習課へ

【市制施行50周年記念事業】
 ガンバ大阪アカデミーコーチ
 サッカースクール
 3/20(祝)午前9時～11時半
 スポーツ広場



プロサッカークラブ・ガンバ大阪への入団選手を育成している「ガンバ大阪アカデミーコーチ」のサッカー教室です。小学1・2、3・4、5・6年生の3クラスに分かれ、サッカーを学びます。
 定員 120人
 申込み 2月13日(月)～28日(火)に文化スポーツ課へ(☎可・抽選)
 ※当選者には3月6日(月)以降にハガキで通知します。

万が一の災害に備えて！



◆みんなの防災「いざという時に備えよう」HUG(避難所運営ゲーム)体験
 2月20日(月)午後1時半～3時半／定員20人／要申込み(☎可・先着)

◆地域のママ友を作ろう！あそぼう広場 親子のふ

トマトとメロンを自分で育ててみませんか



◆トマトの土壌作りとマスクメロンの育成講座
 2月23日(木)午後1時半～3時／定員15人／要申込み(☎可・先着)
 ◆学び合う場づくり「生きがき元気の会」柏餅、二色ゴマ団子を作って楽しむ
 2月27日(月)午後1時半～3時半／定員12人／材料費300円／要申込み(☎可・先着)

◆大人のためのぬり絵講座
 ぬり絵を楽しむ認知症予防
 2月14日～3月14日の毎週火曜日午前10時半～12時(計5回)／定員15人／材料費500円／要申込み(☎可・先着)

れあい遊びと交流
 2月10日(金)午前10時半～12時／対象は就園前の幼児と保護者／定員15組／要申込み(☎可・先着)
 ◆身じまいく相続とおかねの話 ファイナンシャルプランナー・森知香氏から相続税のしくみを学ぶ
 2月13日(月)午後1時半～3時／定員15人／要申込み(☎可・先着)

お知らせ

まじごおきに出前講座 講師募集

市では、市内の団体やグループの要請に応じ、市職員や市民を講師として派遣する「まじごおきに出前講座」を実施しています。市民の皆さんが持つ豊かな知識や優れた技能を生か

し、講師として活動していただける人を募集します。対象者 ボランティアで講義や指導ができる人 募集分野 文化、教養、趣味、スポーツ、レクリエーションなど 任期 平成29年4月1日から1年間(更新あり) 申込み 2月28日(火)までに、市役所6階・生涯学習課、各公民館で配布(市ホー

ムページからも取得可)の申込書を書いて、同課へ郵送、FAXまたは持参

ボランティアグループによる笑いヨガ!



せつつの文化財 No.2

明和池遺跡出土土馬

市指定有形文化財(平成23年6月15日)

明和池遺跡出土土馬は、市の北西部にある明和池遺跡の発掘調査で出土した遺物で、7世紀中頃の飛鳥時代に作られたものと推定されています。土馬は、頭部、胴部、脚部の3点が見つかっており、頭部は最大径8・6cmです。当時の馬を丁寧に模して作られた土馬には、馬飾りである馬具を表現した粘土の紐が貼付けられています。当時、干ばつや疫病が流行った際には、この土馬を「まじない」の道具として川や溝に流すなどして備えていたようです。



土馬復元図

土馬

水泳教室受講生募集

ところ・問合せ 温水プール ☎06 (6319) 0858

各教室とも4月8日から始まります(いずれも計10回)。申込み 3月1日(火)までに、往復はがきに右記のように書いて、〒566-0022 三島2丁目4-45 温水プールへ(必着・1

人1クラスのみ受講可) ◎受講手続きは3月25日(土) ※定員を超えたクラスは3月26日(日)に公開抽選。満たないクラスは27日(月)・28日(火)に追加募集の受け付け。

第4期水泳教室申し込み(例)

- ①希望クラス F金スイミング・女性
- ②住所 ③電話番号
- ④氏名(ふりがな)
- ⑤性別
- ⑥生年月日 ⑦年齢

クラス/対象	内容/時間	日	火	水	木	金	土	定員	受講料
幼児(3~6歳児)	※午前11時~12時=Y土①、午後0時~1時=Y土②						※	45人	
幼児(3・4歳児)	午後2時~3時		Y火	Y水				各50人	8,000円
幼児(4~6歳児)	午後3時~4時(小学生不可)		A火	A水	A木	A金			
親子	1歳半~3歳児と2人1組で/午前11時~12時				M木			25組	11,500円
小学1~6年生	平泳ぎ25mまで/午後4時~5時		B火	B水	B木	B金	B土	各50人	8,000円
小・中学生	バタフライ25mまで/午後5時~6時		C火	C水	C木	C金	C土		
一般(初・中・上級)	午前10時~11時		E火	E水	E木		E土	各30人	10,000円
	午後7時~8時				H木	J金	H土		
女性(初・中・上級)	午前10時~11時					F金		30人	10,000円
アクアビクス(16歳以上)	◎午前10時10分~11時、Ⓜ午前11時10分~12時、Ⓝ午前11時~11時50分	R日		R水		R金		各30人	10,000円
アクアウォーキング(16歳以上)	Ⓜ午後7時15分~7時45分、Ⓝ・Ⓞ午後2時~2時半、Ⓟ午後3時~3時半			AW水	AW木	AW金	AW土	各20人	5,000円
健康運動(16歳以上)	Ⓜ午前11時~12時、Ⓝ午前11時15分~12時15分		K火		K木			各30人	10,000円

【市民図書館】

◆絵本のカルタ大会

2月5日(日)午後2時~3時/対象は小学生以下(ひらがなが読めること)/定員15人/要申込み(☎可・先着)

◆出張おはなし会

絵本の読み聞かせ、手遊びなど 2月14日(火)午前11時半~12時に、コミュニティプラザ・子どもルームで/対象

◆手話のおはなし会

は乳幼児と保護者で絵本の読み聞かせ 2月25日(土)午前11時~11時半/対象は幼児と保護者、小学校低学年

◆ぬいぐるみおとまり会

ぬいぐるみと一緒に参加するおはなし会と、ぬいぐるみの図書館へのおとまり 2月26日(日)午後3時~3時45分/定員20人/対象は4歳~小学生/要申込み(電話不可・先着)

★テーマ展示★

各図書館では、話題の事柄や季節に合わせてテーマを設定し、一定期間関連する図書を展示しています。

【市民図書館】

「お菓子」 11月3月8日(水)まで

【鳥飼図書センター】

「防災」 11月2月28日(火)まで

映画会

市民図書館 毎週⑩

- ①午前10時半~(子ども向きアニメ映画)
- ②午後1時半~(一般向き映画)

5日 ①うっかりペネロペ 家族といっしょ編 ②自転車泥棒

12日 ①ミッキーの芝居見物 ②高橋是清

19日 ①あらしのよるに10 ②死にゆく妻との旅路

26日 ①小公女セーラ ②おとうと*

※バリアフリー映画(字幕・音声ガイド有り)

鳥飼図書センター 毎週④午前10時15分~

4日 ○うっかりペネロペ 大好き!タータ、フィーフィ編

11日 ○ふるさと再生日本の昔ばなし 母と娘の鬼退治ほか

18日 ○わしも11 わしも、アイドルになる

25日 ○ユニコ魔法の島へ

おはなし会

市民図書館

*おはなし玉手箱 毎週④午後3時~3時半 *おはなしぼっぽ 毎週⑥午前11時~11時半(第2⑥除く)

鳥飼図書センター

*えほんとかみしばいのおはなし会 毎週④午後2時半~3時

やってみよう!

図書館のお仕事

2/19(日) 鳥飼図書センター

本の返却・貸出の窓口対応や、返却本を棚に戻す仕事を体験します。みんなで選んだ本で、展示コーナー作りもあり。



とき=対象 ▽午前10時15分~12時=小学1~2年生▽午後1時半~4時=小学3~6年生

定員 各6人

申込み 同センターへ(☎可・先着)

「どこがあぶないのかな?④ぼうさい」 渡邊正樹監修



「家にいるときに地震が来たよ」など防災の観点から危険なシーンを取り上げ、イラストで紹介。また、事故を防ぐポイントを解説。

「子どもを守る防災手帖」 MAMA-PLIG 編・著



東日本大震災、熊本地震など、全国各地で頻発する災害でママたちに何が起こったのか。子育て世代に本当に必要な対策を、被災ママの経験をもとに紹介。

※申込みは原則1日から受付開始
 ※特に記載のない場合、対象は市内
 在住・在勤・在学者、申込み不要

摂津市役所
 ☎ 06 (6383) 1111 (大代表)
 ☎ 072 (638) 0007 (代表)

児童センター ☎ 06 (6382) 0666
 男女共同参画センター ☎ 06 (4860) 7112
 学校教育課 ☎ 06 (6383) 5763

お知らせ／募集

相談

健康

公民館・コミセン

スポーツ・文化

図書館

施設催し／教育ほか

福祉

産業振興

子育て

地域活動

ごみ・資源

【児童センター】

けん玉など、楽しいイベント盛りだくさん!



◆みしま3丁目劇場
 コーダー・バンド演奏、けん玉・マイクパフォーマンス

◆2月25日(土)午後2時〜4時
 時／対象は乳幼児と保護者、小学生

【男女共同参画センター】

◆東日本大震災3月11日を忘れない 子連れ防災イラスト展 震災当時、子連れで避難したママたちの体験から学んだ防災のヒントを漫画やイラストで展示

◆ぼてとひろば〜親子でほっこり〜 保護者同士の交流など

◆2月16日(木)午後0時〜3時

時／対象は乳幼児と保護者
 ◆子育て家族の防災セミナー 幼い子連れで、いざという時どうするん？ 子育て防災プロジェクト・小畑祥子氏から、東日本大震災時の経験を聞き、被災時に役立つ対処法を、二者択一ゲーム「クロスロードゲーム」で学ぶ

◆2月24日(金)午前10時〜12時
 時／対象は幼児をもつ保護者、テーマに興味のある人／定員15人／要申込み(☎可・先着) ※一時保育あり(1歳半以上の幼児・21日(火)までに要予約)



アロマで癒しを!

◆暮らしに活かすアロマセラピー〜アロマで癒されるハンドタッチケア〜 ソーシャルアロマセラピストインストラクター・安川淳子

氏から、アロマを生活に取り入れるコツを学び、オイルを使ったハンドトリートメントを体験する

◆3月14日(火)午後6時半〜8時半
 時／対象は女性／定員20人／材料費200円／要申込み(☎可・先着) ※一時保育あり(1歳半以上の幼児・3月11日(土)までに要予約)

●教育

◆土曜しくくだい広場 学習サポーターによる指導
 2月4日・18日・25日の土曜日午前10時〜12時に、教育センター・鳥飼西小学校で／対象は小学3〜6年生／宿題など勉強道具持参／問合せは学校教育課へ

●その他

◆高齢者向けのパソコン教室 デジカメ写真の整理
 2月7日(火)からの毎週火曜日午後1時半〜3時半に、シルバー人材センター・研修室(学園町1丁目)で ※期間は3カ月程度／対象

はマウス操作や文章入力ができる60歳以上／定員11人／参加費1回1千円(教材費月額200円)／要申込み(シルバー人材センター ☎ 06 (6381) 8181 へ・電話のみ・先着)



基礎から丁寧にパソコンを勉強!

◆アルティメット体験教室 フライングディスクを使ったチームで得点を競うゲームの体験
 2月11日(祝)午前9時半から、淀川河川公園鳥飼下地区サッカーグラウンドで／対象は小学3年生以上／定員30人／参加費150円(保険料含む)／主催は淀川河川公園／要申込み(10日(金)までに淀川河川公園 ☎ 06 (6994) 0006 へ・先着)

◆バレンタインコンサート 丘ROCK番外編 E

ヨ(えよ)による弾き語りなどの生演奏

◆2月11日(祝)午後0時〜1時に、コミュニティプラザ・1階エントランスで／問合せはコミュニティプラザ ☎ 06 (4860) 9300 へ

◆2月18日(土)午後0時半〜3時に、コミュニティプラザで／問合せは同園(ふれあいの里内) ☎ 072 (6553) 1212 へ

◆JICAシニアボランティアによる講演会 チュニジアとエクアドル共和国について
 2月21日(火)午後1時半〜3時半に、コミュニティプラザ・会議室で／定員30人／要申込み(市役所内国際交流協会へ・☎可・先着)
 ◆安心して暮らせる福祉講座「障害がある私たちの日常〜地域共生。住み慣れた場所です〜」市内で暮らす障害者の日常を知り、共生

市制施行50周年記念事業

PTA大会 2/5(日) 午後1時〜
 コミュニティプラザ

親子、先生、地域の人たちが楽しめる謎解き脱出ゲームをはじめ、PTAの広報コンクールなどの活動報告を行う。
 主催 市PTA協議会
 問合せ 生涯学習課へ

ヒューマンセミナー
 「合理的配慮」とは何か

〜対話を通して共生社会をつくるために〜
 2/23(土) 午後1時半〜3時
 コミュニティプラザ3階・コンベンションホール

障害者差別解消法のキーワード「合理的配慮」。これは誰もが住みやすい社会に変えていくための大切な「道具」です。基本的な考え方、具体的な対応について学びます。
 講師 大阪市立大学非常勤講師・松波めぐみ氏 ※手話通訳あり
 ※一時保育あり(1歳半以上の幼児・15日(水)までに人権女性政策課へ要予約)
 主催 市人権協会
 問合せ 人権女性政策課へ

川河川公園／要申込み(24日(金)までに淀川河川公園守口サービスセンター ☎ 06 (6994) 0006 へ・先着)
 ◆日本語ボランティア養成講座〜ステップアップ編〜 外国人に日本語を教えるスキルを学ぶ
 3月2日・9日の木曜日午後1時半〜3時半(計2回)に、コミュニティプラザ・会議室で／定員20人／要申込み(市役所内国際交流協会へ・☎可・先着)

◆防火フェア ちびっこ消防記念写真撮影、無料キーホルダー・ペーパークラフト作成など
 3月5日(日)午前10時〜午後1時に、コミュニティプラザで／問合せは消防本部予防課へ



ペーパークラフトの作成!

市民文化ホール

〒566-0034 香露園 32-16
 (くすのきホール) ☎ 072(635)1404

第100回記念
 ジャッキー7

2/18(土) 午後2時
 桂雀喜(写真)、桂雀三郎ほか
 前売2,000円(当日2,500円)
 ★施設管理公社(いきいきプラザ内)で絶賛販売中(全席指定)



【市制施行50周年記念事業】

天童よしみコンサート
 3/4(土)

▽午後2時 前売6,500円(当日7,000円)
 ★施設管理公社(いきいきプラザ内)で絶賛販売中(全席指定)



文化ホール事前相談会

2/28(火) 午後2時〜4時半
 市民文化ホールの使用方法や舞台設備に関する相談に応じます。
 定員 5団体 ※相談時間は1組25分
 申込み 13日(月)までに、いきいきプラザで配布の申込用紙を書いて、同プラザへ・電話不可・先着)
 問合せ 施設管理公社(いきいきプラザ内) ☎ 072(635)1404 へ

お知らせ／募集

相談

健康

公民館

スポーツ・文化

図書館

施設催し／教育ほか

福祉

産業振興

子育て

地域活動

ごみ・資源

お知らせ／募集
相談
健康
公民館
スポーツ文化

図書館
施設
教育

福祉
産業振興
子育て

地域
市民活動

ごみ・資源

お知らせ／募集
相談
健康
公民館
スポーツ文化

図書館
施設
教育

福祉
産業振興
子育て

地域
市民活動

ごみ・資源

摂津市おしごとフェア ～子育て世帯を応援～

3/2(木)午後1時～4時
産業支援ルーム (南千里丘 4-35)

- 求人企業との個別説明・面接会
説明・面接会は午後0時半～3時半に受付※面接希望者は事前にハローワーク茨木に登録し、当日履歴書を持参。求人企業の詳細はハローワーク茨木☎072 (623) 2551へ
- おしごとなんでも相談
就職や職場での悩みなど、仕事に関する各種相談に応じます
- おしごとお役立ちセミナー
ファイナンシャルプランナー・前野彩氏の講演「知らなきゃソンする!? 働くために知っておきたい社会保険と税金」
午後1時～2時半/定員20人/要申込み(産業振興課へ・可・先着)
問合せ 産業振興課へ

◆イベント
◆摂津まるごとまちゼミ
お店の人が講師となって専門知識や情報を教える講座
2月1日(水)～28日(火)に、市内各店舗で※対象店舗や講座申込みなど、詳しくは市商工会ホームページを

ご覧ください/問合せは市商工会 ☎06 (6318) 2800へ

アットホームな雰囲気
で楽しく学べる!



～訪問看護利用料助成制度～ 対象者を拡充し、 自己負担額を1日500円に。

平成29年1月利用分から、訪問看護利用料助成制度の対象を拡充し、従来1割負担だった利用料の自己負担額を軽減します。



◎対象者 (④⑤が新たに追加)

①	1級または2級の身体障害者手帳を持っている人
②	A判定の療育手帳を持っている人
③	B1判定の療育手帳を持っている人で、3～6級の身体障害者手帳を持っている人
④	訪問看護指示書で「装着・使用医療機器等」の項目に該当する4歳未満の人
⑤	上記①～③を満たす65歳以上の人

◎自己負担額

1日(回)最大500円で月に2日まで(変更前は1割)、月額の上限は2,500円です。
※本人所得が462万1千円(単身の場合)を超える場合は対象外となります。
問合せ 障害福祉課へ

◆ふれあい入浴
①2月19日(日)午後2時～5時半(女性は午後2時～3時半、男性は午後4時～5時半)に、特養ひかりで
②19日(日)午後4時～11時に、松竹温泉とヘルシーバ

ス千里丘で/対象は①65歳以上/②小学生以下と65歳以上/※氏名・連絡先を書いたメモをご持参ください/問合せは高齢介護課へ

●障害福祉
◆エアロビクスダンス教室
障害のある人向けのエアロ

ビクス運動
2月26日(日)午後2時から、三宅柳田小学校・多目的ホールで/対象は障害のある人、障害のある子と保護者/定員50人/要申込み(障害者総合支援センター)☎072(664)0324へ・先着)

受けるは徳だし役に立つ!! 「受け徳セミナー」 コミュニティプラザ

子育て世代向けに体験型ワークを組み込んだ消費啓発セミナーを開催します!生活に役立つ情報を楽しく学びましょう!

とき	内容	応募締切
2月 20日(月) 午前10時～12時	安心・安全!石けんで上手にお洗濯～ガンコ汚れはどう落とす?～	14日(日)
27日(月) 午前10時～12時	知って得する保険のキホン～ただ入ってるだけじゃもったいない～	22日(日)
3月 9日(日) 午前11時～午後3時	みんなで楽しむ蕎麦打ち体験～無農薬野菜を添えて～	3月2日(日)

定員 各15人
受講料 無料※3月9日のみ材料費別途要
申込み 各講座の応募締切日までに産業振興課へ(可・先着)
※一時保育あり(1歳以上の幼児・各講座の応募締切日までに要予約)

暮らしのワンポイント

問合せ 消費生活相談ルーム(産業振興課内)

アダルトサイトのトラブル解決業者に注意
「アダルトサイトを見てみると急に登録完了画面が表示され高額な料金を請求された・支払ってしまった」などアダルトサイトに関するトラブルを解決しようと、消費者

アダルトサイトのトラブル解決業者に見つけた相談窓口に相談したところ、探偵業者と有料契約することになってしまったという相談が増加しています。
【事例1】 無料相談のはずが有料で企業調査を契約させられた
【事例2】 自治体の消費者セ

ンターのような名称だったので契約したが探偵業者だった【事例3】「無視したら訴えられる」「早急に対処しないと個人情報流出する」などと言われ、焦って契約したが、キャンセルしたいという高額な解約料を請求された
★注意すること
アダルトサイトのトラブルにあっても、焦らずまずは消費生活相談ルームにご相談ください。

出前講座 オリジナル体操で楽しく介護予防 はつらつ元気でまっせ講座

市では、健康づくりのための活動をしたいと考えている高齢者のグループを対象に、講師を派遣する「はつらつ元気でまっせ講座」を実施しています。
同講座では、「摂津みんなで体操三部作」や栄養の講座などを実施しています。
地域の仲間と一緒に楽しく介護予防に取り組んでみませんか?
対象 65歳以上・5人以上のグループ
申込み 高齢介護課へ



◆たちより体操タイム

保育所・幼稚園で、高齢者(65歳以上)が乳幼児と一緒に体操できます。

ところ	とき(2月)
子育て総合支援センター	1日～22日の毎週水曜日 午前9時45分～10時
せつつ幼稚園	2日(木)・16日(木) 午前9時45分～10時
べふこども園	6日(月)・13日(月) 午前10時～10時15分
鳥飼保育所	7日～28日の毎週火曜日 午前10時～10時15分
とりかい幼稚園	16日(木) 午前9時50分～10時
正雀保育所	20日(月)・27日(月) 午前10時～10時15分

問合せ 各園・所へ(26ページを参照)

2月のイベント

子育てイベント

タイトル	とき	ところ	対象
① 赤ちゃんサロン	2日☎ 午後2時～3時	地域子育て支援センター	1歳未満(歩き始めるまで)の乳児と保護者、妊娠中の人
② (ふれあい遊びと交流)	3日☎ 午後2時～3時	かるがも広場	
①	10日☎ 午前10時～12時	鳥飼保育所	
① 親子ひろば	1日～24日の☎☎ (10日・22日は休み)	鳥飼保育所	乳幼児と保護者
	②	6日☎ 午前10時～11時半	
③ 園庭で遊ぼう	1日～15日の☎	べふこども園	乳幼児と保護者
	1日～22日の☎	子育て総合支援センター	
	2日・16日の☎	せつつ幼稚園	
	2日～23日の☎	正雀保育所	
	7日～28日の☎	鳥飼保育所	
①	16日☎ 午前10時～11時	とりかい幼稚園	
① せつつ子育て応援広場	2日～23日の☎ 午前10時～12時	市役所西別館・第10会議室	乳幼児と保護者

問合せ ①地域子育て支援センター②かるがも広場③各保育所・幼稚園へ

プレママ・パパ向けイベント

タイトル	とき	ところ	対象・定員・参加費
① プレママサロン	3日☎ 午後2時～4時	べふこども園	妊娠中の人とそのパートナー
② マタニティヨガ	18日☎ 午前10時半～11時半	ちいさなおうち(正雀本町1丁目)	妊娠15週以上で医師の許可のある人・8人・800円
③ マタニティクッキング	24日☎ 午前10時半～12時半	コミュニティプラザ・調理実習室	妊娠中の人とそのパートナー・15人
④ ママ・パパ講座～妊婦体験～	26日☎ 午前10時半～12時	ちいさなおうち(正雀本町1丁目)	妊娠中の人とそのパートナー・8組・200円

申込み ②④はNPO法人キッズぽてとへ(☎可・先着) ③は保健福祉課へ(☎可・先着)

※①は申込み不要、問合せは保健福祉課へ

妊娠中の皆さん、遊びにきませんか

地域子育て支援センターやかるがも広場(べふこども園内)では、妊娠中の人の見学も大歓迎。子どもの成長過程を見たり、先輩ママやパパといろいろなお話をすることができます。また、出産後の不安についての相談や子育ての制度などの情報提供も行っていきます。パパと一緒に来室もOK。お待ちしております。

問合せ 同センターへ



うちの子 せつつの子

りょうが 良芽ちゃん (別府) 5カ月
「この笑顔に癒されます。すくすく育ってね」



りん 凛ちゃん (三島) 11カ月
「これからも元気いっぱい、笑顔いっぱい育ててね」



【左から】あやの 彩乃ちゃん(南千里丘) ともたか 智高ちゃん(南千里丘)、賢人ちゃん(千里丘東)、そうた 湊太ちゃん(南千里丘) 全員1歳
「誕生日が近い仲良し組。ワンちゃんにビックリ!」

◀まだまだ募集中!詳しくは、市ホームページ(広報課)へ

◆育い育ばあとあそぼう
でんでん太鼓などのおもちゃ作り
2月9日(休)午後2時～3時半に、地域子育て支援センターで/対象は乳幼児と保護者、子育て応援に関心のある人/問合せは同センターへ

◆子育て講座「からだとこころを元気に育てよう」 子ども年齢と発達に応じた関わり方を学ぶ
2月14日(火)午前10時～11時半に、別府コミュニティセンターで/対象は乳幼児の保護者/問合せは地域子育て支援センターへ/※一時保育あり(定員15人・要予約)

◆くるくる市 ベビー用品、子ども服などのリサイクル品の提供

◆ひなまつり会



ひなまつりの歌やミニシアターなど

①2月28日(火)午前10時半～11時半に、地域子育て支援センターで②3月2日(木)午前10時半～11時半に、かるがも広場(べふこども園内)で/対象は乳幼児と保護者/問合せは同センターへ

2月18日(出)午前10時～午後4時に、ちいさなおうち(正雀本町1丁目)で/問合せはNPO法人キッズぽてとへ

◆保育所給食体験 給食体験と栄養についてのお話
2月21日(火)午前10時半～12時に、かるがも広場(べふこども園内)で/対象は1歳以上の幼児と保護者/定員15組/参加費1食250円/要申込み

◆おあさんのための健康ストレッチ 音楽にのって体をしっかり動かすストレッチ
2月21日(火)午前10時～11時半に、地域子育て支援センターで/対象は乳幼児の保護者/定員15人/要申込み(同センターへ・☎可・先着) /※一時保育あり(要予約) /フラワーアレンジメント

● 今月の健康診査・相談

種別(対象)	実施日時
4か月児健診 (H28.10生まれ)	10日☎・15日☎ 受付:午後1時～2時
1歳6か月児健診 (H27.8生まれ)	9日☎・23日☎ 受付:午後1時15分～2時
2歳6か月児歯科健診 (H26.8生まれ)	28日☎ 受付:午後1時～2時
3歳6か月児健診 (H25.8生まれ)	7日☎・21日☎ 受付:午後1時～2時
離乳食講習会(5か月～6か月児の保護者)	28日☎午前10時半～12時※予約制(☎可)
健康育児相談 / 保健・栄養相談	16日☎午前10時～12時 ※予約制(随時・☎可) ※身体計測も実施(予約不要・受付は午前11時まで)

ところ 保健センター(南千里丘5-30)
問合せ 保健福祉課へ



せつつみんなで子育てねっと
(http://www.city.settsu.osaka.jp/kosodate/)

地域子育て支援センター ☎072(631)9676
かるがも広場(べふこども園内) ☎06(6349)1800
正雀保育所 ☎06(6382)0474
鳥飼保育所 ☎072(654)5960
子育て総合支援センター ☎072(631)9428
せつつ幼稚園 ☎06(6383)4000
とりかい幼稚園 ☎072(654)8032
べふこども園 ☎06(6349)5500
とりかいひがし遊園 ☎072(654)8041
NPO法人キッズぽてと ☎06(7503)2515
保健福祉課 ☎06(6383)1386
※申込みは原則1日から受付開始
※特に記載のない場合、対象は市内在住・在勤・在学者、申込みは不要

ひなまつりのフラワーアレンジメント
2月22日(水)午前10時～12時に、ちいさなおうち(正雀本町1丁目)で/対象は子育て

中の保護者/定員8人/参加費1千500円/要申込み(NPO法人キッズぽてとへ・☎可・先着) /※一時保育あり(要予約)

◆ぴよんぴよんキッズ 保護者から離れてお友達と過ごす体験をする
3月2日～16日の毎週木曜日午前10時半～午後1時(計3回)に、ちいさなおうち(正雀本町1丁目)で/対象は3月末時点で満3歳・4歳/定員6人/参加費4千500円/要申込み(NPO法人キッズぽてとへ・☎可・先着)

お知らせ/募集 相談 健康 公民館・市民センター スポーツ 図書館 施設 教育 福祉 産業 子育て 地域 市民活動/ごみ・資源

お知らせ/募集 相談 健康 公民館・市民センター スポーツ 図書館 施設 教育 福祉 産業 子育て 地域 市民活動/ごみ・資源

市民活動のひろば

Everyone's plaza

-- 掲載申込み --

各公民館やコミュニティプラザ、別府コミュニティセンターに設置の申込書(市ホームページからも取得可)を書いて、市民活動支援課(同プラザ内)へ
問合せ 同課 ☎ 06 (4860) 9303 へ

◆ 催し情報 ◆

◆ 油絵洋画同好会アトリウム展

2月5日(日)～11日(祝)午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)に、アトリウム南摂津2階(東一津屋4丁目)で市油絵洋画同好会・小林 ☎ 072 (654) 6606

◆ 講座「多言語で育む未来」親子で！ひとりで！仲間と一緒に多言語活動

2月14日(火)午前10時～12時に、コミュニティプラザ・会議室で定員45人/要申込み/後援=市教育委員会ほか/ヒッポファミリークラブ ☎ 0120 (557) 761

◆ ココリスにここ広場 親子で楽しみながら創作・交流

2月21日(火)午前10時～11時半に、味生公民館で/対象は未就学児の親子/定員10組/社会福祉法人成光苑ココリス ☎ 06 (4862) 5922

◆ 大阪人間科学大学～地域学術交流サロン～ 運動療法で転倒予防を！

2月22日(水)午後3時～4時半に、大阪人間科学大学正雀学舎(正雀1丁目4-1)

で/定員50人/講師=廣瀬浩昭准教授、玉田良樹助教、弓岡まみ助教/軽い運動ができる服装で/同大学公開講座係 ☎ 06 (6381) 3000

◆ 文化財愛護会「歴史講演会」摂津市域の安威川以北の水路の歴史

2月24日(金)午後2時～3時半に、コミュニティプラザ・会議室で/当日直接会場へ/市文化財愛護会・古谷 ☎ 06 (6382) 7081

◆ 家庭教育セミナー「ありがとう」をいえる子どもを育てよう 子育てや家庭教育の大切さを学ぶ

2月25日(土)午後1時～3時に、コミュニティプラザ・会議室で/乳幼児の一時預かり有/要申込み/摂津ふれあいサークル・高原 ☎ 072 (654) 1410

◆ 福祉関係団体交流会 福祉についての意見交換会など

2月25日(土)午後1時半～4時に、コミュニティプラザ・会議室で/定員50人(先着)市まちづくり研究室・平井 ☎ 090(9876) 7459

◆ がまぐちのポーチを作りませんか 手縫いで作る小物

3月11日(土)午後1時～4時に、コミュニティプラザ・

会議室で/定員15人/材料費3,000円/要申込み(先着)チクチクポーチの会・赤岩 ☎ 090 (1905) 5813

● 会員募集 ●

● 詩吟同好会 「声を出して心身ともにリフレッシュ！初心者、経験者、見学歓迎」

毎月第1・第3水曜日午後1時半～4時に、コミュニティプラザで/会費月2,000円/小西 ☎ 090 (5135) 0458

● 居合道有心会 「日本武道の修練を通じ礼節を重んじ心と体の鍛錬をしませんか」

毎週日曜日午前9時～12時に、味生体育館で/対象は10歳以上/会費月3,000円(高校生まで月1,000円)/小松 ☎ 06 (6388) 5987

● ふれあいの里パソコン同好会 「和気あいあいとパソコン技術を習得しませんか」

▽初級=毎月第1・第3水曜日午前9時～11時▽中級=毎月第2・第4水曜日午前9時～11時に、身体障害者・老人福祉センター(ふれあいの里内)で/会費月1,000円/辻井 ☎ 06 (6319) 1056

別府コミュニティセンター「市民活動」応援します

別府コミュニティセンターでは、市民団体の活動を支援しています。まちづくりや市民活動に関心のある人同士の交流の場を設けるなど、新しいネットワークや仲間づくりのサポートも行っています。
問合せ 同センター ☎ 06 (6340) 8155 へ

★主な支援内容

- 市民活動支援講座
- 市民活動団体の情報提供
- 市民公益活動補助金制度の紹介
- NPO法人の活動情報の提供
- 広報せつ「市民活動のひろば」の掲載受付

平成29年度 別府コミュニティセンタークラブ登録説明会

同センターを中心に社会教育やコミュニティ活動などを行う団体を支援する登録制度の説明会を開催します。登録クラブになると、使用料の減免や優先利用などの支援を受けることができます。

※平成28年度クラブ登録団体も出席してください
とき ▽2月4日(土)午後2時～▽2月6日(月)午後7時～
ところ 別府コミュニティセンター
問合せ 同センター ☎ 06 (6340) 8155 へ



▲昨年行われた登録団体によるオープニングイベント

自治会活動レポート

リユース市で資源の再利用とコミュニケーション作り

《摂津校区・南千里丘クラブエッグ自治会》



当自治会は、2010年、阪急・摂津市駅前に街開きされたパークシティ、パークタワーの住民1,056世帯で活動しています。

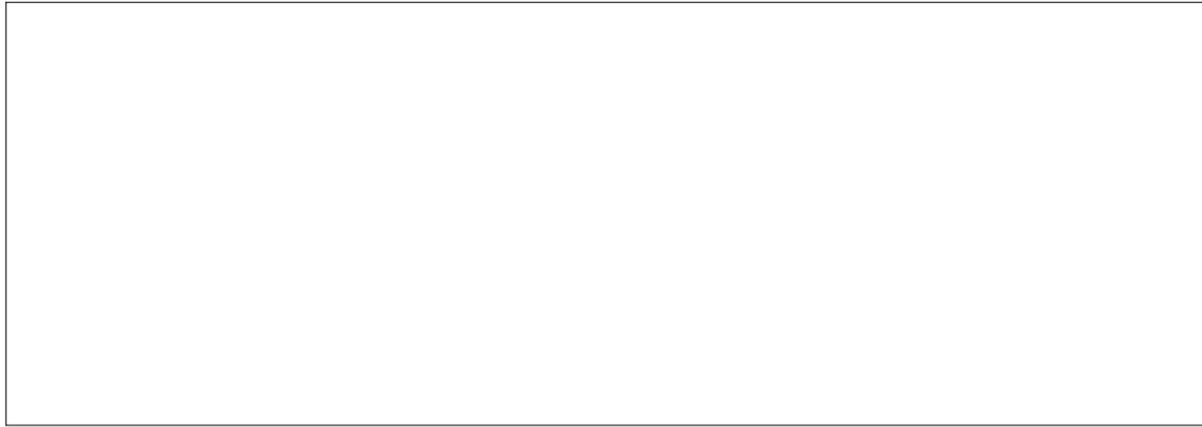
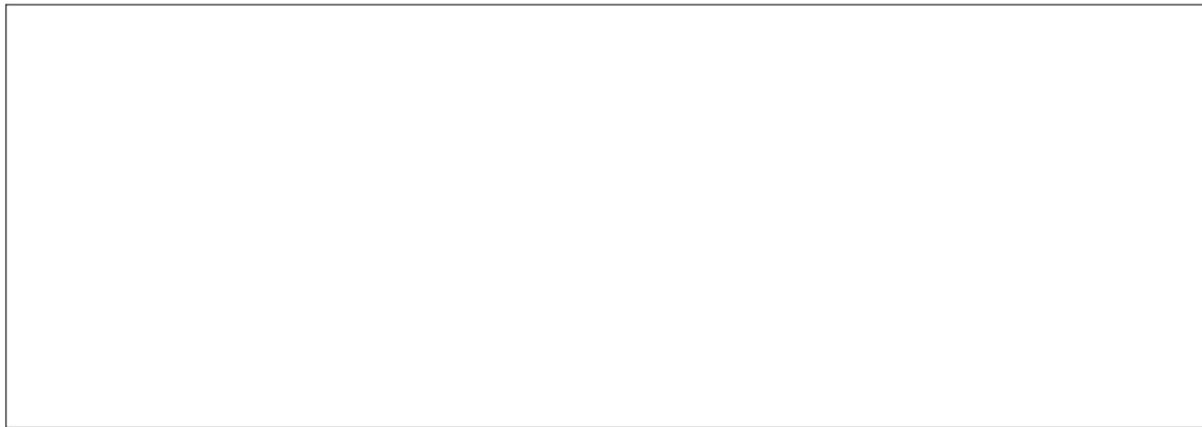
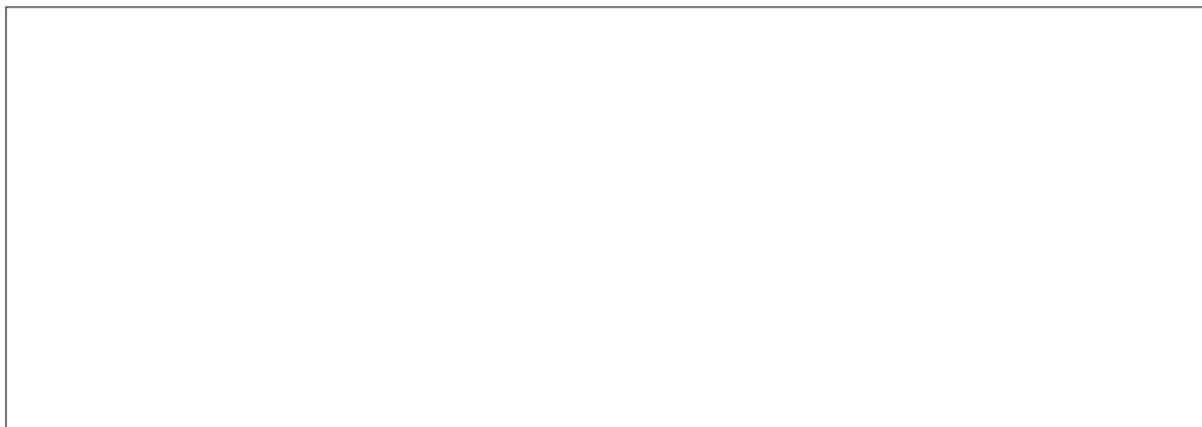
夏祭りやクリスマス会、菜園など、新しい自治会として、人と人の絆を創り、深めるための様々な活動を実施しています。その一つに、“リユース市”があります。各家庭で不要になった本や衣類、おもちゃなどを出品し、無料で他の居住者に譲って再利用を図るイベントです。

南千里丘のまちづくりのテーマ「低炭素型社会の実現」にもつながる活動で、春・秋の年2回開催し、毎回多くの人で賑わっています。

ご近所の助け合い 地域の絆を育む自治会活動に参加しませんか

問合せ 自治振興課 ☎ 06 (6383) 1357 へ

広告のページ 掲載内容については、各広告主に問合せてください。



広告掲載の申込みや問合せは、委託業者(株)宣成社 ☎ 06 (6222) 6888 へ



2月のごみ・資源収集日程

問合せ 環境業務課 ☎ 072 (634) 0210 へ

地域	もやせるごみ 🗑️大型可燃	もやせない ごみ	びん、缶、 食品トレイ	古紙 古着	ペットボトル	
安威川以北地域	千里丘1・2、千里丘3の1～7番・15番・16番、千里丘東1・2			14日☽、28日☽	8日☽	7日☽、21日☽
	千里丘3の8～14番、千里丘4～7	2日☽ 6日☽		14日☽、28日☽	8日☽	3日☽、17日☽
	千里丘東3～5	9日☽		10日☽、24日☽	8日☽	7日☽、21日☽
	庄屋1・2、東正雀、南千里丘、三島3の14番	13日☽ 16日☽	1日☽ 15日☽	10日☽、24日☽	8日☽	3日☽、17日☽
	正雀本町1・2、正雀1・2	20日☽		7日☽、21日☽	22日☽	14日☽、28日☽
	正雀3・4、三島1・2、三島3(14番除く)	23日☽ 27日☽		7日☽、21日☽	22日☽	10日☽、24日☽
	桜町1・2、学園町1・2、鶴野1～4			3日☽、17日☽	22日☽	14日☽、28日☽
	香露園、昭和園			3日☽、17日☽	22日☽	10日☽、24日☽
安威川以南地域	北別府町、浜町、東別府1～5			13日☽、27日☽	1日☽	6日☽、20日☽
	別府1～3			13日☽、27日☽	1日☽	2日☽、16日☽
	南別府町、西一津屋、一津屋1～3	3日☽		9日☽、23日☽	1日☽	6日☽、20日☽
	鳥飼和道1・2、東一津屋、新在家1・2、鳥飼八防1、鳥飼八防2(8・9番除く)、鳥飼西5の3・4番	7日☽ 10日☽		9日☽、23日☽	1日☽	2日☽、16日☽
	鳥飼西1～4、鳥飼西5(3・4番除く)鳥飼八防2の8・9番	14日☽ 17日☽	8日☽ 22日☽	6日☽、20日☽	15日☽	13日☽、27日☽
	鳥飼野々1～3、鳥飼本町1～5	21日☽ 24日☽		6日☽、20日☽	15日☽	9日☽、23日☽
	鳥飼下1～3、鳥飼中1～3	28日☽		2日☽、16日☽	15日☽	9日☽、23日☽
	鳥飼新町1・2、鳥飼銘木町、鳥飼上1～5、鳥飼八町1・2			2日☽、16日☽	15日☽	13日☽、27日☽

小学4年生が描く ごみ減量化・リサイクル絵画

市では、環境教育の一環として小学4年生を対象に「環境」をテーマとした絵画を募集・表彰しています。今年の応募作品は748点。最優秀賞に、「ごみの減量に取り組み、きれいになった地球」を表現した山本實乙さんの作品が、教育委員会賞に「ごみのポイ捨て」をテーマにした徳田和奏さんの作品が選ばれました。

【最優秀賞】
山本實乙さん(鳥飼東小)



【教育委員会賞】
徳田和奏さん(別府小)



★その他の入賞者(敬称略)
【優秀賞】藤本歩未(千里丘小)、吉田美咲(三宅柳田小) 高橋航太(別府小) 【努力賞】原田泰地(別府小)、吉村菜々子(鳥飼西小) 【もったいナイン賞】伊達史竜(鳥飼北小)

防火へ願い込め 消防出初め式

新春恒例の「消防出初め式」が、1月8日、小雨降る中、神崎川右岸河川敷で開催されました。

今年は新企画として、一般公募した小学生9人が消防車両に乗って入場。消防服を着た小さな消防士が窓から笑顔をのぞかせていました。



最後には、川べりに並んだ消防車両から一斉放水が行われ、今年1年の防火への願いを込めたアーチが描かれました。



850人が新たな門出「成人祭」

1月9日、「成人祭」が開催され、市内では850人の新成人が、新たな門出を迎えました。

市民文化ホールでの式典では、新成人の代表として佐々木里那さんと藤澤恵悟さんが、それぞれ誓いの言葉を述べました。羽織袴を来たセッピ



も登場した、コミュニティプラザでの青春フリータイムでは、多くの新成人が、懐かしい話に花を咲かせていました。

摂津市
マスコット
キャラクター
セッピイ



カメラ×
スケッチ

撮津市のデータ

- 所在地：〒566-8555
大阪府摂津市三島1丁目1番1号
- 連絡：☎06-6383-1111 (大代表)
☎072-638-0007 (代表)
FAX 06-6318-2258 (広報課)
- 市ホームページ：
<http://www.city.settsu.osaka.jp/>
- 人口：85,434人 前月比93人減
(男性42,600人 女性42,834人)
- 世帯数：39,637世帯
- 面積：14.87km²
(平成28年12月31日現在)
- まちづくりのテーマ
社会のルールを守れる人づくり
人間基礎教育の徹底
思いやり 奉仕 感謝 あいさつ 節約

「広報せつつ」は発行日3日前から発行日前日までに配達しています。届かない場合は、委託業者 近畿ポスティング協同組合 (フリーダイヤル0120-931-629) へ



育じい、育ばあと お正月遊び

育児に参加するシニア世代など(育じい・育ばあ)と子どもたちがふれあい遊びを楽しむ「育じい育ばあとあそぼう」が、1月12日、地域子育て支援センターで行われました。

参加した育じい育ばあは、孫育て中の人や、もうすぐ孫が生まれる人などさまざま。当日は色紙を使ったコマ作りやコマ回しの実演などが行われ、子どもたちは普段とは違う遊び相手とお正月遊びを楽しみました。

健康で長生きできる まちを目指して

12月22日、「健康医療のまちづくりシンポジウム」が市民文化ホールで開催され、市民の健康や健都のまちづくりなどについての説明が行われました。

健康寿命の延伸をテーマにした講演では、国立循環器病予防センター・宮本恵宏予防健診部長が「研究の成果を皆さんにお返しし、このまちから循環器病の予防と制圧を目指していきたい」と今後の地域医療への思いを語りました。

